

日米

THE JAPANESE AMERICAN
PUBLISHED DAILY AT
650 ELLIS STREET
SAN FRANCISCO, CALIFORNIA
PHONE, PROSPECT 0239-0239
A SECOND CLASS MATTER
U. S. POST OFFICE
SUBSCRIPTION RATES
IN ADVANCE
DAILY... ONE YEAR... \$11.00
DAILY... SIX MONTHS... \$6.50
DAILY... ONE MONTH... \$1.00
SINGLE COPIES... 5 CENTS

経済的発展

桑港日本経済的発展
外人の進出
外人の進出は、日本経済の発展に重要な役割を果たしている。特に、製造業と商業において、外人の技術と資本の流入は、日本の産業を大きく前進させている。また、外人の進出は、日本の労働市場にも大きな影響を与えている。多くの日本人が、外人の企業で働くことで、最新の技術と知識を身につけ、国内の産業に貢献している。このように、外人の進出は、日本の経済的発展に不可欠な要素となっている。

議院修羅場となり 血の雨降る

本特約電通合同電報
區制案上程日の大亂闘
民政議員七十七名告發
議院修羅場となり、血の雨降る。議院では、區制案の上程に際して、大規模な対立が生じた。民政議員七十七名は、議院の秩序を乱すとして、告發を行った。議院は、この告發に対して、厳格な対応を取った。議院の修羅場は、日本の政治界に大きな衝撃を与えた。この事件は、議院の権威と民主主義の原則を問う重要な出来事となった。

不戦條約につき政府の聲明書

不戦條約につき政府の聲明書
日本政府は、不戦條約の締結に際して、慎重な態度を示している。この條約は、日本の主権と利益を十分に保護している。政府は、この條約の締結を通じて、日本の平和と安定を確保し、国際社会との友好関係を築いていく方針を堅持する。不戦條約の締結は、日本の歴史的な転機であり、日本の未来を明るく照らす道を開いた。

貴院依然として強硬 政府四苦八苦の断末魔

貴院依然として強硬 政府四苦八苦の断末魔
重要法案は擧げて成立の望み絶ゆ
議院は依然として強硬な姿勢を示し、政府の重要法案の成立を阻んでいる。政府は、この状況に四苦八苦を感ずる断末魔の状態にある。重要法案の成立が望まれないことは、日本の政治と経済に深刻な影響を及ぼす。政府は、この状況を打開するために、あらゆる努力を払っている。しかし、議院の強硬な姿勢は、政府の意思を十分に尊重していない。

宗教法案 不成立でも 自作農法案 委員附託を 政府懇請す

宗教法案 不成立でも 自作農法案 委員附託を 政府懇請す
政府は、宗教法案の不成立にもかかわらず、自作農法案の委員附託を懇請している。これは、政府の政策の一環として、農業の発展と農民の利益の保護を図るためである。自作農法案の成立は、日本の農業政策に大きな転機をもたらす。政府は、この法案の成立を強く望んでいる。議院は、政府の懇請に応じ、自作農法案の委員附託を決定した。

南京政府武漢に 最後通牒電告

南京政府武漢に 最後通牒電告
南支風雲愈々急 外人引上げ開始
南京政府は、武漢に対して最後通牒電告を送った。南支の風雲はますます急激になり、外人の引き上げが開始された。これは、中国の政治情勢に大きな変化をもたらしている。南京政府は、この変化を積極的に受け入れ、中国の統一と発展を推進する方針を堅持している。外人の引き上げは、中国の主権と利益を保護する重要なステップである。

英キナアトと 郵船の提携なる

英キナアトと 郵船の提携なる
山本桑港支店長語る
英キナアトと郵船の提携は、日本の郵政事業に大きな利益をもたらす。山本桑港支店長は、この提携について詳しく語る。この提携は、日本の郵政事業の国際化を促進し、日本の郵政サービスを世界に広げることに貢献する。山本支店長は、この提携を非常に歓迎しており、日本の郵政事業の発展に大きく貢献するものと信じている。

熱海御用邸 厳止なる

熱海御用邸 厳止なる
南洋侵略 厳止なる
熱海御用邸の建設は厳止される。南洋侵略も厳止される。これは、日本の政治方針の一環として、平和と安定を確保するためである。南洋侵略は、日本の利益を損なうだけでなく、国際社会からの非難を招く。日本は、平和的な手段で問題を解決し、国際社会との友好関係を築いていく方針を堅持する。

放漫政策で 金輸解禁 益々至難か

放漫政策で 金輸解禁 益々至難か
益々至難か
放漫政策による金輸解禁は、益々至難な状況にある。これは、日本の経済政策に大きな影響を及ぼしている。放漫政策は、日本の財政と金融に大きな負担をかける。金輸解禁は、日本の経済の安定を脅かす。政府は、この状況を打開するために、慎重な対応を取っている。しかし、放漫政策の継続は、日本の経済の発展を阻んでいる。

アマゾン河上に 新拓殖會社設立

アマゾン河上に 新拓殖會社設立
代議士ト塚氏等起て 百萬町歩無償で借う
アマゾン河上に新拓殖會社が設立された。代議士ト塚氏等が起て、百萬町歩を無償で借り出す。これは、日本の拓殖事業に大きな前進をもたらしている。アマゾン河上は、日本の資源と技術の宝庫である。新拓殖會社の設立は、日本の拓殖事業を大きく前進させる。代議士ト塚氏等は、この事業に積極的に参加し、日本の利益を最大化しようとしている。

東京帝大 左傾學生 入學拒絶

東京帝大 左傾學生 入學拒絶
入學拒絶
東京帝大で左傾學生の入學が拒絶された。これは、日本の教育政策に大きな影響を及ぼしている。左傾學生の入學は、日本の教育の質を低下させるだけでなく、日本の社会の安定を脅かす。政府は、左傾學生の入學を拒絶し、日本の教育の質を維持する方針を堅持している。東京帝大は、政府の決定を尊重し、左傾學生の入學を拒絶した。

生活語る

生活語る
Oratorical and
Lamenting the Presidency
生活は語る。Oratorical and Lamenting the Presidency。これは、日本の生活と政治情勢に関する記事である。記事は、日本の生活の現状と政治情勢の分析を詳しく述べている。生活は語るは、日本の生活と政治情勢に関する重要な記事である。Oratorical and Lamenting the Presidencyは、日本の政治情勢に関する重要な記事である。

議會後研究会再分裂か

議會後研究会再分裂か
青木渡邊両巨頭の反目具體化せん
議會後研究会は、再分裂の危険にさらされている。青木渡邊両巨頭の反目が具體化している。これは、日本の政治界に大きな影響を及ぼしている。議會後研究会の再分裂は、日本の政治の安定を脅かす。青木渡邊両巨頭は、この状況を打開するために、あらゆる努力を払っている。しかし、両巨頭の反目は、議會後研究会の再分裂を招いている。

THE YOKOHAMA SPECIE BANK, Ltd.
SAN FRANCISCO BRANCH
414 Sansome St.
Tel. Kearney 1395

横濱正金銀行
本邦定期預金 年利四分五厘
外幣定期預金 年利四分五厘
米定期預金 年利四分五厘
定期預金 年利四分五厘
活期預金 年利四分五厘
外幣定期預金 年利四分五厘
米定期預金 年利四分五厘
定期預金 年利四分五厘
活期預金 年利四分五厘

MIKADO HOTEL
1734 Post St. S. F.
Tel. West 1991

E. A. DIXON
Public Accountant
307 Sharon Bldg.
San Francisco

オオオ 一オオ
1727 Post, S. F. 827 Franklin St., Oakland

淋病にグロビニール
男女強精錠
ウタミンA B 營養素
ぜんそく薬

THE SUMITOMO BANK, LTD.
Branches: 315 California St., San Francisco, Calif.
200 S. San Pedro St., Los Angeles, Calif.
THE SUMITOMO BANK OF CALIFORNIA
400 L St., Sacramento, Calif.

住友銀行
本行 大阪府北橋五丁目
支店 東京 丸の内三丁目
支店 神戶 三宮
支店 京都 三条
支店 名古屋 栄
支店 福岡 天神
支店 横濱 本町

大春堂 THE TAISHUN-DO
1423 KERN ST. FRESNO, CALIF.

現代改造建築婦人クラブ主催
法政の精神
戦争の文學集
三島外郎集
森田松風集
岡本綺堂集
花柳の征服
昭和四年春刊
昭和四年春刊
昭和四年春刊
昭和四年春刊

青木大成堂
1656 Post St., S. F., Calif.
Tel. West 5361

浮世の裏表 一〇〇
浪六全集第十四篇 一〇〇
男の中の男 一〇〇
新選夏目漱石集 一〇〇
佛敎百問答 一〇〇
光雲懷古談 一〇〇

SK 家具合資會社
1700 Post St., S. F., Calif.
Tel. West 1991

小川ホテル
612 California St., San Francisco, Calif.
Tel. West 1991

帝國ホテル
1700 Post St., S. F., Calif.
Tel. West 1991

高橋眼鏡店
1600 Post St., S. F., Calif.
Tel. West 1991

ミカドホテル
1734 Post St., S. F., Calif.
Tel. West 1991

イーグルホテル
1296 E. First St., Tel. Metro. 4913

ニールクホテル
302 E. Second St., Tel. Metro. 5161

フエドラホテル
177 N. San Pedro St., Tel. Mutual 9869

オリンピックホテル
177 N. San Pedro St., Tel. Mutual 9869

加州ホテル
1700 Post St., S. F., Calif.
Tel. West 1991

浪花ホテル
1700 Post St., S. F., Calif.
Tel. West 1991



昨日薨去した
フオツシユ將軍

歐洲大戰の名將 フオツシユ將軍

魯佛戰爭の敗北から 決然軍籍に入る

(ロンドン廿一日) 歐洲大戰の名將、魯佛戦争の敗北から決然軍籍に入る。フオツシユ將軍は、魯佛戦争の敗北後、軍籍を離れ、民間生活を送っていたが、最近再び軍籍に入ることを決意した。これは、魯佛戦争の敗北後、軍籍を離れ、民間生活を送っていたが、最近再び軍籍に入ることを決意した。これは、魯佛戦争の敗北後、軍籍を離れ、民間生活を送っていたが、最近再び軍籍に入ることを決意した。

ドイツスカップの 試合日割を發表

五月二十三日から 日米兩選手が對戦

(ニューヨーク十九日) 米國スカップが五月十九日開始。ドイツスカップの試合日割を發表した。五月二十三日から日米兩選手が對戦する。これは、魯佛戦争の敗北後、軍籍を離れ、民間生活を送っていたが、最近再び軍籍に入ることを決意した。

各人種別により 産兒の定數割當

黑人の人口増加防止から 加大教授の奇抜な主張

各人種別により産兒の定數割當を決定する。黑人の人口増加防止から、加大教授の奇抜な主張が話題となっている。これは、魯佛戦争の敗北後、軍籍を離れ、民間生活を送っていたが、最近再び軍籍に入ることを決意した。

文明國人は 産兒制限

當然な行程 當然な行程

文明國人は産兒制限を當然な行程と見做す。これは、魯佛戦争の敗北後、軍籍を離れ、民間生活を送っていたが、最近再び軍籍に入ることを決意した。

庭球名選手 近々渡歐

米國選手出場 新選手出場

庭球名選手が近々渡歐する。米國選手の出場も決定している。これは、魯佛戦争の敗北後、軍籍を離れ、民間生活を送っていたが、最近再び軍籍に入ることを決意した。

快活な老男爵 白駐日大使來桑

日本は好きだ休暇 終へ次第又行く

快活な老男爵、白駐日大使が來桑した。日本を好きだと語り、休暇を終え再び日本を去る。これは、魯佛戦争の敗北後、軍籍を離れ、民間生活を送っていたが、最近再び軍籍に入ることを決意した。

オリンピック大勝利 拳闘大會終る

藤野君は一回目で 運つたなく敗る

オリンピック大会で大勝利を収めた。拳闘大會も終りを告げた。藤野君は一回目で運つたなく敗る。これは、魯佛戦争の敗北後、軍籍を離れ、民間生活を送っていたが、最近再び軍籍に入ることを決意した。

農業家大會 廿三日に ライオンズ

不戦勝者として ライオンズ

農業家大會が廿三日にライオンズで開催される。不戦勝者としてライオンズ。これは、魯佛戦争の敗北後、軍籍を離れ、民間生活を送っていたが、最近再び軍籍に入ることを決意した。

教會建築の 雇用契約

賠償の訴訟 賠償の訴訟

教會建築の雇用契約に関する賠償の訴訟が話題となっている。これは、魯佛戦争の敗北後、軍籍を離れ、民間生活を送っていたが、最近再び軍籍に入ることを決意した。

夜光蟲に關する 名著を陛下に献上

加大的動物學科教授 コ博士苦心の研究書

夜光蟲に関する名著が陛下に献上された。加大的動物學科教授コ博士の苦心の研究書。これは、魯佛戦争の敗北後、軍籍を離れ、民間生活を送っていたが、最近再び軍籍に入ることを決意した。

在日會 理事會

明日日に 理事會

在日會の理事會が明日日に開催される。これは、魯佛戦争の敗北後、軍籍を離れ、民間生活を送っていたが、最近再び軍籍に入ることを決意した。

ルード氏 歸米せん

歸米せん 歸米せん

ルード氏が歸米する。これは、魯佛戦争の敗北後、軍籍を離れ、民間生活を送っていたが、最近再び軍籍に入ることを決意した。

ピアス號三等船客 全部天使島送り

來航中比島人十一名各 脊髄腦膜炎で死去の爲 米若一行來桑す

ピアス號の三等船客が全部天使島に送られた。來航中に比島人十一名が脊髄腦膜炎で死去したため。米若一行が來桑した。これは、魯佛戦争の敗北後、軍籍を離れ、民間生活を送っていたが、最近再び軍籍に入ることを決意した。

市中さんには 世話になつたよ

氣輕な新國務卿 市が市長以下總出歓迎

市中さんには世話になつたよ。氣輕な新國務卿、市が市長以下總出歓迎した。これは、魯佛戦争の敗北後、軍籍を離れ、民間生活を送っていたが、最近再び軍籍に入ることを決意した。

田中さんには 世話になつたよ

氣輕な新國務卿 市が市長以下總出歓迎

田中さんには世話になつたよ。氣輕な新國務卿、市が市長以下總出歓迎した。これは、魯佛戦争の敗北後、軍籍を離れ、民間生活を送っていたが、最近再び軍籍に入ることを決意した。

風空高く 舞ひ初め

大石や權八 舞ひ初め

風空高く舞ひ初め。大石や權八の舞ひが話題となっている。これは、魯佛戦争の敗北後、軍籍を離れ、民間生活を送っていたが、最近再び軍籍に入ることを決意した。

日本の曲藝は 寒さにオチケ活動せず

それに日本人は猜疑深く 興定吉氏歸桑談

日本の曲藝は寒さにオチケ活動せず。それに日本人は猜疑深く、興定吉氏が歸桑談を語った。これは、魯佛戦争の敗北後、軍籍を離れ、民間生活を送っていたが、最近再び軍籍に入ることを決意した。

是々非々

是々非々 是々非々

是々非々の議論が話題となっている。これは、魯佛戦争の敗北後、軍籍を離れ、民間生活を送っていたが、最近再び軍籍に入ることを決意した。

歓迎を うけたのは

歓迎を うけたのは

歓迎をうけたのは、歓迎をうけたのは。これは、魯佛戦争の敗北後、軍籍を離れ、民間生活を送っていたが、最近再び軍籍に入ることを決意した。

すきやき肉

すきやき肉 すきやき肉

すきやき肉の話題。これは、魯佛戦争の敗北後、軍籍を離れ、民間生活を送っていたが、最近再び軍籍に入ることを決意した。

三澤藥局

三澤藥局 三澤藥局

三澤藥局の話題。これは、魯佛戦争の敗北後、軍籍を離れ、民間生活を送っていたが、最近再び軍籍に入ることを決意した。

飲料家の福音

特製良 製造元 正藤本商會
283 JACKSON ST. S. F.

日本ホテル

御食事 電話五三三六
電話五三三六

高尾鶴松

電話五三三六

相馬茶店

電話五三三六

常盤園

電話五三三六

小田運送店

電話五三三六

春月堂

電話五三三六

三澤藥局

電話五三三六

宮原榮造

電話五三三六

城戸事務所

電話五三三六

日本銀行小包

電話五三三六

清水裁縫學校

電話五三三六

野一色電氣治療機

電話五三三六

ハブ草

電話五三三六

しなのや

電話五三三六

保險

電話五三三六

信

電話五三三六

御食事

電話五三三六

木鈴

電話五三三六

末廣商店

電話五三三六

南加婦人聯盟の總會と親睦會

南加婦人聯盟の總會と親睦會 廣熊夫人會の歓迎を兼ね

國際聯盟の會議に 主席代表の島内君

國際聯盟の會議に 主席代表の島内君 廿一日南大講堂に召集

市教育課米化部の ママ達の講習會

市教育課米化部の ママ達の講習會 女子青年會主催で兒童心理や衛生性教育等

元氣よく 出發

元氣よく 出發 廣熊夫人會の歓迎を兼ね

青年會

青年會 廣熊夫人會の歓迎を兼ね

移民局の 上陸手續

移民局の上陸手續

低加州革命軍の 日本漁船

低加州革命軍の日本漁船

白入元老子弟の 學園入學

白入元老子弟の學園入學

羅府日米 歓迎

羅府日米 歓迎

幹部

幹部

娘煙術師

娘煙術師

金兵衛が

金兵衛が

小田氏送別會

小田氏送別會

旅館業者の 歓迎

旅館業者の歓迎

怪奇探偵譚

怪奇探偵譚

國枝史郎作

國枝史郎作

小平三郎氏 同美津氏

小平三郎氏 同美津氏

友人一同

友人一同

大坂藥店

今週映畫

ラッキータキシ

藤井事務所

日米支社

ホテルバート

肥後屋ホテル

朝鮮人参

通經丸

機能發育器

ゴニタール

小谷保險事務所

第一街グラージ

かまぼこ

岩城ブロード

天草堂藥舖

農家の福音!!!

中央貿易株式會社

オーケランド

他人種より早く ゴールを突破す

過半より王日會館總出にて
各方面の委員協力し、賽馬
中なりしコモンチエスタ
は、最も一般的に
は、最も一般的に
は、最も一般的に

角力選手

決定其他決議

セルマの
決定其他決議
セルマの決定其他決議

不在中に

一家全焼

不在中に
一家全焼
不在中に一家全焼

賑ふた獨唱會

賑ふた獨唱會
賑ふた獨唱會

永井巴氏

獨奏音樂會

永井巴氏
獨奏音樂會
永井巴氏獨奏音樂會

アラマダ通信

佛青發會式

アラマダ通信
佛青發會式
アラマダ通信佛青發會式

熊本協會

野遊會

熊本協會
野遊會
熊本協會野遊會

手術を受け

手術を受け
手術を受け

謝火災御見舞

佛青主權の活畫

謝火災御見舞
佛青主權の活畫
謝火災御見舞佛青主權の活畫

廣告で

葡萄の値段を上げる

廣告で
葡萄の値段を上げる
廣告で葡萄の値段を上げる

御禮廣告

御禮廣告

御禮廣告
御禮廣告

種子

種子
種子

御禮廣告

御禮廣告

御禮廣告
御禮廣告

御禮廣告

御禮廣告

御禮廣告
御禮廣告

御禮廣告

御禮廣告

御禮廣告
御禮廣告

御禮廣告

御禮廣告
御禮廣告

御禮廣告

御禮廣告

御禮廣告
御禮廣告

御禮廣告

御禮廣告

御禮廣告
御禮廣告

御禮廣告

御禮廣告

御禮廣告
御禮廣告

御禮廣告

御禮廣告
御禮廣告

御禮廣告

御禮廣告

御禮廣告
御禮廣告

御禮廣告

御禮廣告

御禮廣告
御禮廣告

御禮廣告

御禮廣告

御禮廣告
御禮廣告

御禮廣告

御禮廣告
御禮廣告

御禮廣告

御禮廣告

御禮廣告
御禮廣告

御禮廣告

御禮廣告

御禮廣告
御禮廣告

御禮廣告

御禮廣告

御禮廣告
御禮廣告

御禮廣告

御禮廣告
御禮廣告

御禮廣告

御禮廣告

御禮廣告
御禮廣告

御禮廣告

御禮廣告

御禮廣告
御禮廣告

御禮廣告

御禮廣告

御禮廣告
御禮廣告

御禮廣告

御禮廣告
御禮廣告



**先づ飛ぶ前に
キエスターフィールド!**

誰にも柔かて...
誰にも満足

本當に柔かて... 味アリ...
キエスターフィールドは多種原料が
混入され他様な煙草が有る
特製キエスターフィールドは柔かて
キエスターフィールドは柔かて
満足は柔かてハルモハ稀だ。

Lyttelton & Co.

California Vineyardists Association

FRESNO : SAN FRANCISCO

御禮廣告

御禮廣告

HELL HATH NO FURY LIKE A WOMAN'S CORN

HELL HATH NO FURY LIKE A WOMAN'S CORN

種子

種子

御禮廣告

御禮廣告

A Newspaper For All Peoples Interested in the Welfare of Japan and The Japanese People

The Japanese American News

THE LARGEST JAPANESE NEWSPAPER PUBLISHED OUTSIDE OF JAPAN

The Largest English Section Published Daily by Any Japanese Paper On This Continent

NUMBER 10556

Entered at the San Francisco Post Office as Second Class Matter.

SAN FRANCISCO, CALIF., THURSDAY, MARCH 21, 1929.

Copyright 1928 By The Japanese American News

Per Year \$11.00 Per Month \$1.00

STIMSON IS IMPRESSED BY JAPAN COURTESY, SILENT ON INTERNATIONAL ISSUE

New Secretary Favors Use of Navy's Radio For News Purpose

MAYOR GREET'S GUESTS AT PIER

GOVERNOR GENERAL DENIES HE FAVORS PHILIPPINE INDEPENDENCE

Col. Henry L. Stimson, who arrived here Wednesday from Manila on S. S. President Pierce to take over his new duties as Secretary of State in President Hoover's cabinet, chose to say nothing on his future plans, and he kept still more silent on international questions.

He told of wonderful receptions given in his honor in Japan and of the dinner he had with Premier Tanaka, in an interview with the Japanese American News. He stayed in Japan only one day, he said, and the outstanding impression he received of that country was that the people was courteous and friendly.

In contrast to his low voice and square shoulders, which left no doubt in the people's mind as to his former activity as Colonel in 31st F. A. Stimson is a man of magnetic personality and full of lively humor.

ON PROHIBITION

Touching on the subject of prohibition in the Philippines, the new Secretary of State thought it unnecessary to pass additional law of enforcement. He described the natives as being one of the most temperate peoples on earth. He was emphatic in declaring that he had never seen a Filipino who was intoxicated beyond control.

The colonel described the sugar, rubber, and lumber situation as well as the telephone question in the Philippines. On the subject of prohibition to allow newspapers to use the Navy radio, he was in favor of more liberal communications between the Islands and the United States. This, he declared, would be of mutual benefit. At a suggestion that the majority of the people Stimson simply smiled and suggested, "They haven't been governor there."

DENIES REPORT

The widely circulated report that Stimson was in favor of the Philippine independence was denied by him. He only states that the United States is pursuing a policy of extending beneficent home government in the Islands.

"To whom do you owe your present appointment?" The question was hurled abruptly at him by a newspaper man. Stimson smiled as usual and cracked a clever joke or two to let his interviewers know he would rather be silent.

CITY WELCOMES STIMSON

Accompanied by Mrs. Stimson and Miss C. C. Stimson, his sister, the colonel was met at the pier by the Mayor Rolph, the Chief of Police Quinn, and other high officials. The municipal band played "I Love You California" and "Home Sweet Home" in his honor.

A police motorcycle escort and the Municipal Band, followed by automobiles of the mayor and other city officials, headed a procession to the City Hall, where a public reception was held. Colonel Stimson was secretary of war in the cabinet of President Taft. He served in the American Expeditionary Forces as colonel of the 31st Field Artillery.

Japan Mortality Very High Avers St. Luke's Medic

Japan, a country that has progressed rapidly along many lines, is still woefully deficient in practical medicine, its infant mortality rate being the highest in any country where statistics are available, according to Dr. Mabel E. Elliot, head of the children's and infants' department of St. Luke's Hospital in

U. C. Club Will Hold Benefit In Sac'to Apr. 13, 14

SACRAMENTO, March 20—(Special)—

To raise the fund to cover the debt of \$3,000 the U. C. Japanese Students Club is giving an entertainment at the L. Street auditorium on April 13 and 14. The entertainment is given in a form of a Japanese motion picture, "Tahino Kyoraku."

Norman Kobayashi, George Miyakawa and Isaku Kobayashi, members of the club, were in Sacramento recently to arrange for this benefit show.

Shinichi Yabe and other former students of the U. C. in Sacramento are distributing the tickets.

The movie is a historical play based on the dramatic events which occurred during the early Meiji era.

JAPAN UNION IS NOT 'RED'

So States Seattle's Labor To Japanese Government

VANCOUVER—The Vancouver Labour Council (of white workers), at a meeting recently, unanimously passed a resolution regarding the prevention of Japanese stowaways, sent to the Tokyo Foreign Office in March last year, stated that there are about 300 Japanese stowaways about Vancouver, leading a reckless life and sowing the seed of anti-Japanese agitation and that the Japanese Union is trying to enroll them as members by coercive measures. The words "Some of the Red elements in the union"—occurred in the report.

This resolution was prompted by the fact that a report by the local Japanese Consul regarding the prevention of Japanese stowaways, sent to the Tokyo Foreign Office in March last year, stated that there are about 300 Japanese stowaways about Vancouver, leading a reckless life and sowing the seed of anti-Japanese agitation and that the Japanese Union is trying to enroll them as members by coercive measures. The words "Some of the Red elements in the union"—occurred in the report.

This resolution was prompted by the fact that a report by the local Japanese Consul regarding the prevention of Japanese stowaways, sent to the Tokyo Foreign Office in March last year, stated that there are about 300 Japanese stowaways about Vancouver, leading a reckless life and sowing the seed of anti-Japanese agitation and that the Japanese Union is trying to enroll them as members by coercive measures. The words "Some of the Red elements in the union"—occurred in the report.

JAPAN UNION GETS COPY

A copy of the full text of the report recently came into the possession of the Japanese Union and has provoked loud protests from union members. How the copy came into the possession of the union is not explained. The members of the Japanese Union declare that what is said in the consular report is unequivocally untrue. They demanded an explanation from the Consul about the "Red elements" in the report but the consul gave no satisfactory answer.

S. J. TO SEND DELEGATES TO FRESNO MEET

SAN JOSE, March 20—(Special)—That the local Y. M. B. A. will send from two to four delegates to the annual Y. M. B. A. Federation conference to be held in Fresno on March 30 and 31 was decided at a regular meeting of the local organization Saturday evening.

With T. Tsuruda acting as chairman, the members of the club also decided that the Y. M. B. A. will sponsor a one-act play to commemorate the birthday of Buddha. A special meeting will be held by the body next Saturday, March 26, to talk over the League conference in Fresno.

Tokyo, who arrived in San Francisco Tuesday.

"The Japanese," said Dr. Elliot at the Cliff Hotel yesterday, "have a scientific turn of mind. They are great at research and have distinguished themselves in scientific medicine. But in practical sanitation and eating habits they are still far behind the times."

Dr. Elliot is en route to Florida to visit her home town of Tampa. She has been nine years in the Orient.

HUGE OUTING IS PLAN OF GARDEN CITY

12-Mile Marathon To Feature S. J. Picnic

SAN JOSE, March 20—(Special)—What is expected to be one of the greatest outdoor events ever undertaken by the Japanese community here will be staged on March 24, when the Kumamoto Kaigai Kyokai, in conjunction with the Nitto Club and the Girls Club, sponsors a mammoth picnic and field day.

With the balmy air of the spring creeping into the Valley of Heart's Delight, the entire Japanese community is eagerly awaiting this annual event, which will be featured this year by a variety of exceedingly lively athletic competitions in which young people and old are expected to participate. A thousand first and second generation members are expected to attend this outing among the sports there will be the boxing, football, baseball, volleyball, running events (featuring 4, 6, and 12 mile marathons, besides the sprints), and some stunt contests.

A feature of the day will be the "spooning race." Prizes will be awarded to the winners. Each one should bring his own "obentos."

JAPAN SEES MORE TRADE

Expert Holds Bright Future For Japan-Africa Relations

TOKYO, March 20—(Special)—Great future for Japan-Africa trade is seen by Tadano Imai, former Consul at Capetown, who spoke before the Japan Foreign Traders Association recently.

The Japan-South African trade, Imai declared, is bound to develop if the Japanese traders had taken into consideration the fact that the vast continent of Africa wants Japanese silk goods, China ware, porcelain and many other things produced and manufactured in Japan and the fact that some improvement should be made on the present process of making trade with the South Africans.

He pointed out the fact that the trade between the two countries is extremely one sided. Out of the total trade amounting to \$10,000,000, Japan has been buying only \$1,000,000 worth of tannin, wool and asbestos. She sells to South Africa \$9,000,000 of silk goods a year. This is greatly regretted by the South African traders.

NO RACIAL DISCRIMINATION
In regard to the treatment given to the Japanese travellers in South Africa, Imai said that there is now no racial discrimination against the Japanese who can enter any theatre, restaurant, hotel, or railway train all over the Union, in contrast to the condition in recent times.

However, there is an obstruction to progress and extension of the Japanese trade with that country in that the Japanese are prohibited by the Immigration Law of 1913 to possess any property in the Union of South Africa and cannot engage in business in his own name. There are two Japanese stores in Capetown, and about 30 Japanese residents in East Africa.

LUMBERMAN UNPOPULAR

The landing of Japanese travellers and business men in Capetown is quite easy. He can stay in Africa as long as five years under the permit given for temporary dwelling.

The lumber men in Hokkaido who have been exporting to the Union a great quantity of oak wood for making furniture are now unpopular because the goods they sent to Africa do not accord with the conditions in contracts.

Imai and his family returned to Africa a few months ago, after serving as the consul for 29 years in various countries.

ADVICE

"My advice to you," declared the baseball manager, handing the rookie shortstop his release, "would be to join one of the Twenty Thousand Leagues Under the Sea."

Peace Pact Is Constitutional Says Government

TOKYO, Mar. 19—The Japanese government today published a lengthy statement upholding the Kellogg anti-war pact. The statement was in reply to interpellations in the Diet by Yukio Ozaki, in which it was charged that the phrase, "in the name of their respective peoples," in article 1 of the treaty, is in violation of the Emperor's sole right to make treaties.

The political squabble which flared up recently in the Diet over the phrase is one of the reasons why Japan, alone of the original signatories, has not yet ratified the treaty.

The government's statement insists first that the phraseology is in no way contrary to the spirit and letter of the Japanese constitution.

JAPAN DRAWS BYE IN DAVIS

Detroit and Washington To Be Scene Of U.S. Tournament

NEW YORK, March 20—The two Davis Cup contests to be played in the United States this season have been assigned to Washington and Detroit, the United States Lawn Tennis Association announced today.

After Canada and the United States meet at Montreal, May 16, 17 and 18 in the opening encounter of the American zone, the winner is to take on Japan at the Chevy Chase Club, Washington, May 23, 24 and 25. Japan has drawn a bye in the first round, as have Cuba and Mexico, the other teams in the zone.

The Mexico-Cuba match will be played in Mexico City prior to May 19, unless internal affairs make it desirable to hold it in Havana, and the winner will meet the survivor of the upper half of the draw at the Detroit Tennis Club, May 30, 31 and June 1.

Fresno Girl Wins Praise In Opera Given By Society

FRESNO, March 20—(Special)—Miss Setsuko Kurihara, a popular Visalia girl, appeared in a school opera Friday night and was a recipient of many favorable comments for her talented performance. The opera in which Miss Kurihara took part was presented by members of the Glee Club of the Visalia High School. The Japanese girl was one of the outstanding singers of the evening.

RACIAL BIRTH CONTROL IS URGED BY U. C. PROFESSORS

Compulsory birth control to modify what he termed the menace to the white race of increasing negro population was advocated last night by Professor Samuel J. Holmes, nationally known authority on eugenics and author of biological texts, speaking at University of California.

Holmes, professor of zoology at the University of California, made the suggestion during the course of the annual faculty research lecture delivered prior to the university charter day exercises.

Asserting the negro population of the United States is rapidly approaching that of the white, Professor Holmes declared that contrary to opinions of many recent writers, the negro population of the United States will present an increasing problem in years to come.

QUOTA ON BIRTHS
Suggesting that, in effect, child birth be placed on a quota basis, the quota be determined by racial origin, Professor Holmes warned that only by some such method can negroes and whites in this country continue to grow side by side as separate racial entities without complex mixture.

"Ever increasing negro births in this country will form an added incentive for Nation-wide adoption of birth control measures which will limit population of both negroes and whites under a quota system comparable to that now limiting immigration from foreign countries."

JAPAN MEDIC IS CONFERED SOPHIE PRIZE

Research In Cure Of Cancer Wins Honor For Professor

TOKYO, March 20—(Special)—For his meritorious contribution to mankind by the research in the cure and prevention of cancer, Professor Katsusaburo Yamagata of the medical department of the Imperial University was awarded today the Sophie prize from Munich University, Germany. The Sophie prize is next to the Nobel prize in rank among the various international prizes awarded for contribution to the world of science and literature.

BILL SHALL NEVER PASS!

Minseito Hurls Defy And House Adjourns Amid Confusion

TOKYO, March 20—(Special)—"Even though blood flows in the Diet chamber, the precept bill shall not pass!"

This is the defy hurled by the Minseito deputies in the Lower House today as the bill was reported from the special committee.

The present bill, which is claimed by the Minseito as a move on the part of the government party to subdivide and realign the voting precincts to secure political advantage, is causing unprecedented interest in the political world here. The Seiyukai, which is sponsoring the measure, is equally determined to pass the measure willy nilly.

RECESS CALLED 3 TIMES

There was so much uproar and disturbance in the House during the debate following the introduction of the bill that the speaker was forced to call for a recess three times. Chairman of the committee that recommended the bill attempted to give an explanatory address but sat down in despair as the tumult became uncontrollable. At midnight tonight the Lower House was in the midst of uproar without any prospect.

Provoked by this filibustering tactics of the oppositionists, the Seiyukai forces today instituted a strike against 77 Minseito deputies, charging them with conspiring to prevent the officials of the government from carrying out their duties.

Japanese Firm Gets 1,000,000 Acres Of Land In Upper Amazon Valley From Brazil Government For Colonization

Prof. Shotwell, Noted Pacifist, To Visit Japan

TOKYO—Prof. James Thomson Shotwell, of Columbia University, who is a well-known peace worker in America, will come to this country with his family members, leaving America in August this year.

Prof. Shotwell has done much for the peace movement, and on the occasion of the Peace Conference at Paris, he worked with Samuel Gompers as members of the American delegates in drafting the Labour Covenant attached to the Peace Treaty.

Since 1924, he has been the trustee and director of the division of economics and history of the Carnegie Endowment for International Peace. He also did much for the conclusion of the Anti-War Treaty.

It is expected that Dr. Shotwell's visit to this country will give a great impetus to the movement of universal peace in this country.

LI OBJECT OF CHIANG DEFI

Nanking Troops Only 40 Miles From City Of Hankow

NANKING, March 20—(Special)—Observing the sanction of the Supreme War Council which he convened for the purpose, Marshall Chiang Kai-shek today issued an ultimatum to the insurgent Wu-chang-Hankow faction, headed by Li Tsung Jen, warning them against further anti-Nanking gestures.

Meanwhile, Chiang's army has been entrenched about 40 miles south of Hankow to attack that city whenever the ultimatum is not heeded.

Simultaneous with the issuing of the ultimatum, General Pai, suspected of being in alliance with the Hankow faction, tendered his resignation from all positions in the Nationalist government. General Feng, another war chieftain suspected of being one of this triple alliance, had tendered his resignation a few days ago.

With the powerful alliance attempting to accomplish a coup d'etat and a radical element growing stronger within the Nationalist ranks itself to wrest the power from the present president, Marshall Chiang Kai-shek is in an extremely dangerous position. Whether he can pull the combined oppositionists in both the political and military field and rescue China from further internal dissensions is the question for Chiang, commander-in-chief of the Nationalist forces.

OUR JUNIOR SECTION

BIRTHDAY GREETINGS TO MARY HIROSHIMA, SAN FRANCISCO, CALIFORNIA.

George Tamura, San Francisco, California.

Mitoyo Nishimoto, who lives at Rt. 2, Box 298, Hollister, California, says she would like to get letters from our Juniors of 13 years old. "I will be sure to answer all of them," she says. "You can count on me for that."

Mitoyo's riddle: What is the difference between a soldier and a bell? Ans: One faces the danger and the other powders the face.

Helen Tanaka of San Luis Obispo writes: I have been writing to Midori G. Sugita and we have become good friends. My brother Walter Tanaka has joined the Junior Club and he wants boys of eleven years of age to write to him. His address is Rt. 1, 100 Higuero street, San Luis Obispo, Calif.

A Duck Story

There was once a drake called Albert. He was named after Queen Victoria's husband, the Prince Consort. He was the only duckling to come out of a setting of eggs that were put under an old hen to hatch out. The hen thought he really was her own child, and he grew up to think she really was his own mother.

The ducks came up every night from the brook that ran through the garden, to go to bed, and they used to laugh at poor Albert because he wouldn't go into the water, and always went to bed with the hens. He used to say, "Of course I don't go into the water, I'm a hen, and prefer being with my mother and aunts!" Then the ducks gave a quackly laugh that made him feel shy!

COMPLAIN TO MOTHER

He was a handsome fellow with a

JOURNALIST WIFE FIGHTS FOR ENTRY

Immigration Case Is Taken To Court For Decision

Are Japanese journalists, employed by a Japanese newspaper in the United States, permitted to land their wives here under the provisions of the Japanese American Commercial treaty?

Does the word "trade," as employed in the treaty, necessarily mean international trade? If so, does newspaper business come within the meaning of the term "trade"?

These are some of the questions involved in the appeal made by Yoshiyumi Kumanomido, a staff member of the Japanese American News, from the decision of the local Immigration Office prohibiting the landing of his wife.

WIFE NOT ALLOWED TO ENTER
Kumanomido, who had gone to Japan with the permission from the State Department for his re-entry, returned here some time ago, accompanied by his wife. The local Immigration Office, while recognizing his right of re-entry, refused the admission of his wife, declaring she has no right to enter America. The Immigration Office stated that if Kumanomido had come to America as a journalist employed by some leading newspaper in Japan, his wife is entitled to enter the country but as an ordinary person simply returning to America, has no right to bring in his wife.

NO RIGHT TO BRING WIFE
Kumanomido, through Ambassador Deuch, appealed to the Labor Department in Washington. The Labor Department, after consulting the State Department, replied that even if he came back to America as an ordinary person, he would be recognized as a newspaperman, but the newspaper, Japanese-American, is a provincial paper and does not come under the term of "trade," which is interpreted at present as meaning "international trade," in the Japanese American Commercial treaty. Consequently, his staff members cannot be considered as engaged in international trading, and again, consequently, such staff members have no right to bring in their wives.

BROADER INTERPRETATION
Kumanomido, thereupon, filed a suit with the Federal Court. He contends that the term "trade" in the Japanese American Commercial treaty does not necessarily mean international trade only, and that under a broader interpretation any Japanese merchant here can land his wife and minor children.

Kumanomido also contended that even if the interpretation of the term trade as being international trade is strictly adhered to, he should be given the right to land his wife as there are many precedents in which journalists employed by firms in Japan have been given that right because they were recognized as being engaged in international trade. He also affirms that the Japanese American News is not a provincial paper but is of international character, and that the mere fact that the firm is located in America instead of in Japan does not alter the status of its Japanese employees.

PRELIMINARY
The local Boy Scouts of Troop No. 12 defeated the local Y. M. B. A. Jr.s, by 17-16 score in the preliminary game. The victors were compelled to fight hard, and it was no easy battle for them. The Juniors played to the end, losing in the last minute of the play.

THE SECOND GAME
The feature of the evening was the bang up game between the local Y. M. B. A. Reserves and the Stockton Second team. This was a neck and neck affair, in that both showed much fight but lacking the ability to score.

In the final count the Stockton Second team won by a lone point of 7-6.

The visiting Stockton cagemen were the guests of honor at a colorful banquet given by the local Lotus Blossom girls, Sunday afternoon at the local Buddhist Church. Needless to say, everyone present enjoyed the splendid hospitality shown by the fair maidens who supplied plenty of refreshments and entertained them royally.

Epworth League Will Hold Choir Practice Tonight

The members of the Epworth League choir of the local Japanese M. E. Church will hold a choir practice Thursday night, March 21, at the Ellen Ford Stark Japanese home at 2025 Pine street. It will be held under the leadership of Miss Emily Sano, guardian of the local Camp Fire Girls and a talented musician. All members of the Young People's class of the Methodist Sunday School are expected to attend this practice.

Ryuzo Maeyama spoke Sunday evening on "India" at the regular weekly meeting of the Epworth League. Miss Toshi Takao presided. Following the talk, Miss Yuki Kuwahara led the Leaguers in a discussion on the good and bad points of the last Bay Region Christian Conference held in this city recently.

Fresno Athletics Defeats Placer Nine By 7 to 4

FRESNO, March 20—(Special)—The Fresno Athletics defeated the Placer nine Sunday afternoon in one of the important games of the Central California Japanese Baseball League. The final score was 7-4.

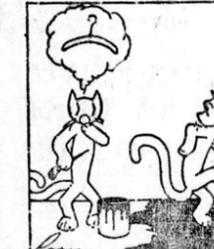
Best Instrument Produces a Holy Melody

There are many kinds of Harmonicas, yet, there is only one which can be recommended with the strictest confidence, one which has been specially arranged by MR. WATANUKI.

PRICE, A. C. \$2.50

SOLD AT
Kino Drug Co.
247 E. First Street
Los Angeles, California

CAT TALES



By Pusey

IMPERIAL 'U' WILL BAN ALL RED STUDENTS

TOKYO, Mar. 20—(Special)—The higher council of the Tokyo Imperial University today decided to bar all students from the institution who are imbued with communistic theories or thoughts dangerous to the society and the nation. Such students will be refused entrance despite their high scholastic standing in the entrance examinations.